



xINiCS
ReadyStream
Producer

利用案内

(Online Version)

xINiCS

目次

Xinics ReadyStream Producer Overview	4
Xinics ReadyStream Producer 紹介.....	5
製品の概要/特徴.....	5
MP4、HTML5 基盤の Cross Platform コンテンツ制作ツール.....	5
制作者の適正に合わせて多様なソリューション提供.....	5
HD 級の 16:9 高画質/高品質コンテンツ.....	6
HTML5 形式でウェブ標準に最適化.....	6
ReadyStream で制作できるコンテンツ形式	7
多彩な撮影形式に対応.....	7
豊富な資料を幅広く表現、活用.....	7
様々な形式のコンテンツをストーリー単位で制作可能.....	7
インストール案内	8
実行環境.....	8
コンテンツ制作 Quick Guide	9
作業手順 概要.....	10
Rapid プロジェクト 作業手順概要.....	10
Rich プロジェクト 作業手順概要.....	11
Rapid プロジェクト.....	12
Rapid プロジェクトでスライドプレゼンテーション.....	12
Rapid プロジェクトで「スクリーンプレゼンテーション.....	15
Rich プロジェクト.....	17

Rich プロジェクトで「クロマキー型 スライドプレゼンテーション」録画.....	17
Rich プロジェクトでクロマキー、レイアウト、背景イメージ 設定	19
Rich プロジェクトで制作されたコンテンツを出力	20
コンテンツ視聴.....	21
コンテンツ 視聴環境と形式別の違い	22
コンテンツ 視聴環境	22
デスクトップ 視聴環境.....	22
モバイル視聴環境	23
コンテンツ形式と視聴環境による視聴方式の区分	24
単一映像 vs. 映像+資料 区分型	24
デスクトップ視聴 vs. モバイル機器視聴.....	24
Player 詳細機能.....	25
コンテンツ形式および視聴機器別の区分	25
共通機能.....	25
映像+資料混合型 コンテンツ視聴機能 (デスクトップ).....	26
モバイル機器での視聴.....	27
コンテンツ視聴関連 ショートカット	27

Xinics ReadyStream Producer

Overview

Xinics ReadyStream Producer 紹介

製品の概要/特徴

MP4、HTML5 基盤の Cross Platform コンテンツ制作ツール

ReadyStream Producer は講師の映像または音声と PPT、映像などの講義資料を同期化し、MP4 基盤の Cross Platform に対応するコンテンツを制作するツールです。映像と資料をライブで録画したり、様々な形式のコンテンツを効率的に制作することができます。

¥



制作者の適正に合わせて多様なソリューション提供

ライブで録画することのみを目的とし、変換作業やその他の設定作業を行わずに Web 標準の形式で制作することができるモード (Rapid プロジェクト)と、多彩な機能 (背景及びレイアウト設定、クロマキー設定など) を駆使して完成度の高いコンテンツに構成した後にレンダリング作業をする事ができるモード(Rich プロジェクト)のどちらかを、制作者が選択できるようにして、制作に対する利便性を高めました。



Rapid Project
講義者用

手軽で簡単に基本的な形式のコンテンツを録画し別途の編集作業を行わずに「素早く」コンテンツを制作できます。



Rich Project
専門家用

多彩に表現するためのクロマキー/レイアウト編集などを活用して、様々な種類のコンテンツを組み合わせ構成し、専門家レベルの完成度が高いコンテンツを制作できます。

HD 級の 16:9 高画質/高品質コンテンツ

撮影するときは、HD 級の専門家級カメラまたはウェブカメラを活用して高画質の映像を撮影し、多彩なレイアウトやクロマキー効果、背景を合成して、HD 級の映像のコンテンツを制作することができます。



HTML5 形式でウェブ標準に最適化

ReadyStream は、視聴環境に合わせてわずらわしい変換作業をする必要はありません。一つのコンテンツでウェブ、モバイルなど多様なプラットフォームでコンテンツを視聴することができます。



ReadyStream で制作できるコンテンツ形式

ReadyStream は、スライドプレゼンテーション、スクリーンプレゼンテーション、ホワイトボードプレゼンテーション、映像プレゼンテーションなどの四種類のプレゼンテーション形式を選択することができ、撮影の方式や活用する資料によって様々な用途のコンテンツを制作することができます。

多彩な撮影形式に対応



クロマキースタジオで撮影



Webカメラを利用して簡単に撮影



Full映像の資料を重ねて撮影

豊富な資料を幅広く表現、活用



画面録画を活用したコンテンツ

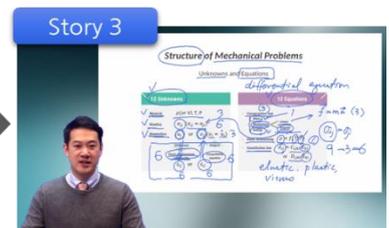
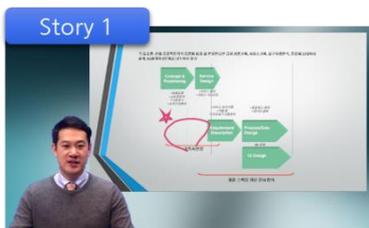


資料映像を活用したコンテンツ



講義者が板書を多用したコンテンツ

様々な形式のコンテンツをストーリー単位で制作可能



インストール案内

「コンテンツ登録」メニューで[Apps]を選択すると、インストールされていない場合は[インストール]ボタンを押してインストールを実行することができます。インストールが完了したら[実行]ボタンに変更され、ツールを実行することができます。

実行環境

OS	Windows 7、Windows 8、Windows 8.1、Windows 10 (最新のサービスパックを使用することを推奨 32bit/64bit) DirectX 9.0c サポート
CPU	Intel Core2 Duo または AMD Phenom II processor 以上
RAM	4GB 以上 (8GB 以上 推奨)
グラフィックカード	nVidia Geforce 7600 以上 / AMD Radeon X2600 以上
HDD	5GB 以上の空き空間
Application	Windows Media Player 11 以上、Silverlight 4 以上、.net framework 4.5 以上、
ディスプレイ	1024x768 以上の解像度

※ ReadyStream Producer でコンテンツを制作するとき、Internet Explorer のみで実行可能です。

① インストールするために必要なプログラムは ReadyStream のインストール時に同時にインストールされますが、インストール環境などの理由で正常にインストールできない場合は、以下のプログラムを別途にインストールしてください。

- Windows Media Player 11 (Windows7 に Windows Media Player がない場合)
- NET Framework 4.5

コンテンツ制作

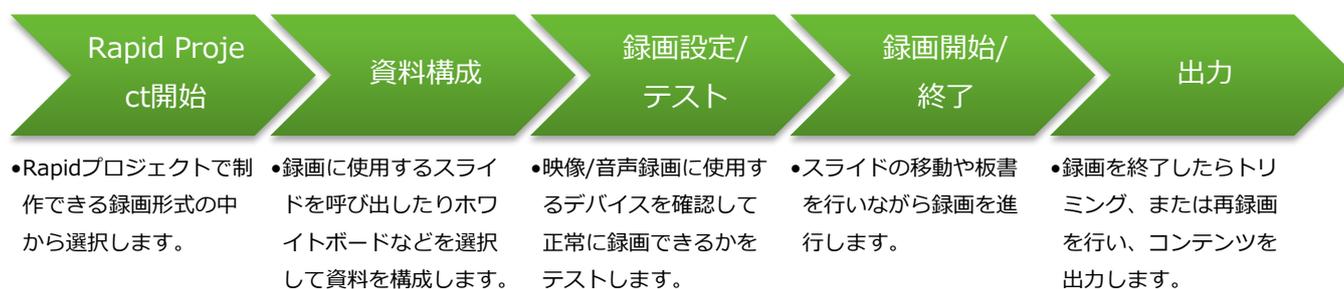
Quick Guide

作業手順 概要

ReadyStream Producer には 2 種類のプロジェクトの形式があります。

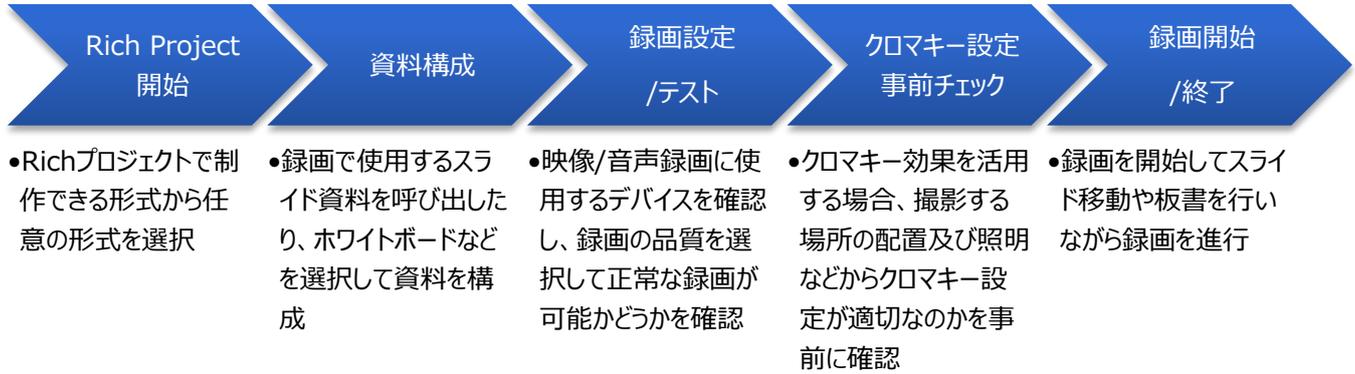
	
 <p>Rapid Project 講義者用</p> <p>手軽で簡単に基本的な形式のコンテンツを録画し別途の編集作業を行わずに「素早く」コンテンツを制作できます。</p>	 <p>Rich Project 専門家用</p> <p>多彩に表現するためのクロマキー/レイアウト編集などを活用して、様々な種類のコンテンツを組み合わせ構成し、専門家レベルの完成度が高いコンテンツを制作できます。</p>

Rapid プロジェクト 作業手順概要



Rich プロジェクト 作業手順概要

1. 録画 制作



2. クロマキー、背景/レイアウト設定



3. 出力



Rapid プロジェクト

** [コンテンツ登録 > Apps]へアクセスして、「基本型録画(講義者用) - Rapid プロジェクト」を実行します。

リアルタイムコンテンツ録画 制作 - ReadyStream Producer 利用案内

基本型録画 (講義者用) - Rapidプロジェクト

手軽で簡単な方式でリアルタイム録画を行い、複雑な設定を行わずにすぐにウェブ標準のコンテンツを制作することができます。

実行

高級型録画 (専門家用) - Richプロジェクト

クロマキー、背景、レイアウトなどを合成して、高品質なコンテンツを制作することができます。

Internet Explorer セキュリティ

Web サイトで、このプログラムを使って Web コンテンツを開こうとしています

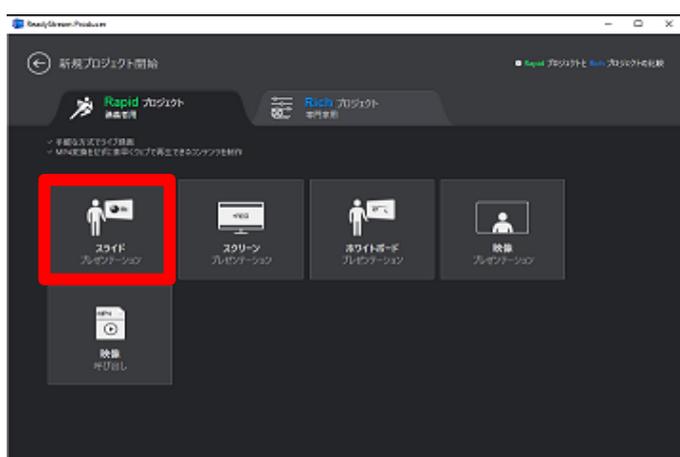
このプログラムは保護モードの外で開かれます。Internet Explorer の保護モードはお使いのコンピュータの保護に役立ちます。この Web サイトを信頼していない場合は、このプログラムは開かないください。

名前: Xinics ReadyStream Studio
発行元: Xinics Inc.

今後、このプログラムに関する警告を表示しない(S)

許可する(A) 許可しない(D)

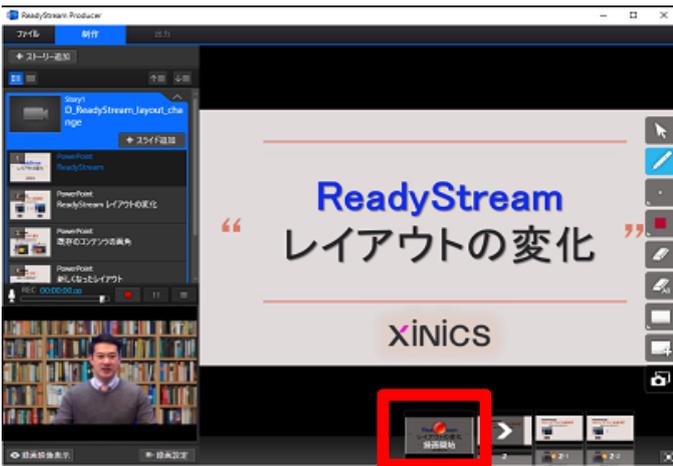
Rapid プロジェクトでスライドプレゼンテーション



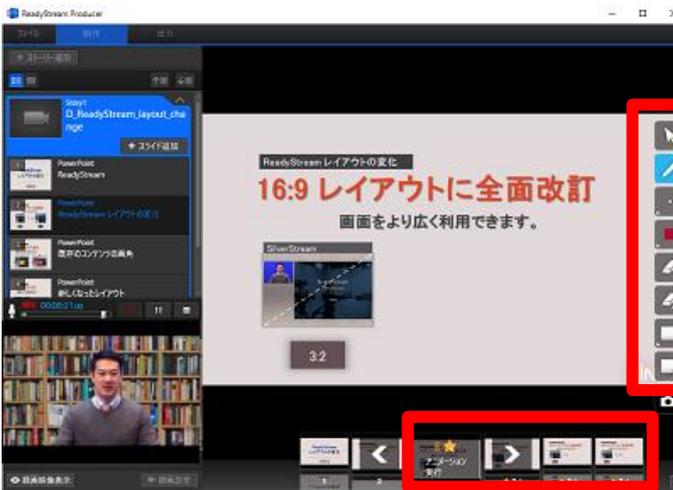
1. 新規プロジェクトで「スライドプレゼンテーション」を選択した後に、PPT スライドを呼び出します。



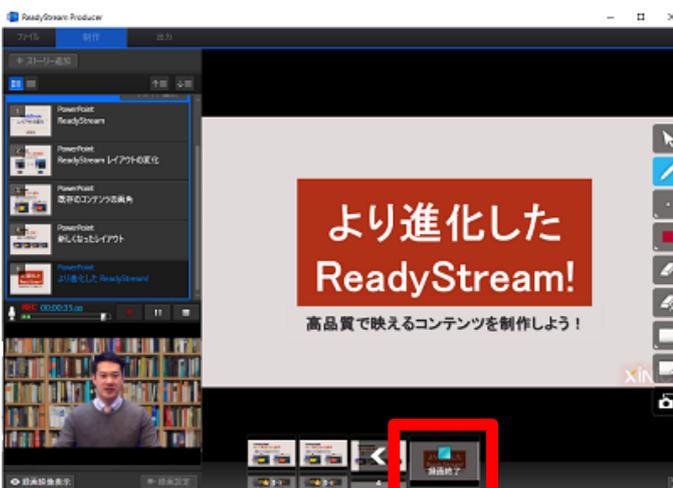
2. 基本画面左下の[録画設定]を選択してビデオ/オーディオデバイスを選択します。
(詳細設定は別途説明)



3. [録画開始]ボタンを選択して録画を開始します。



4. スライドを移動してアニメーションを実行します。スライド上に板書をすることができます。



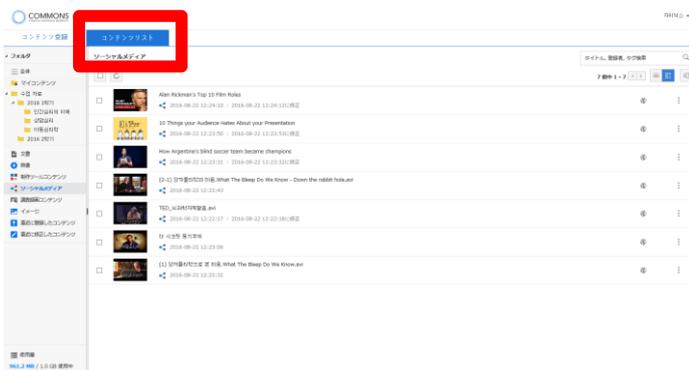
5. [録画終了]ボタンを選択した後に、出力したコンテンツを再生して確認します。



6. 上段の「出力」メニューを選択して基本情報と出力する保存位置を確認した後に[アップロード]を選択します。

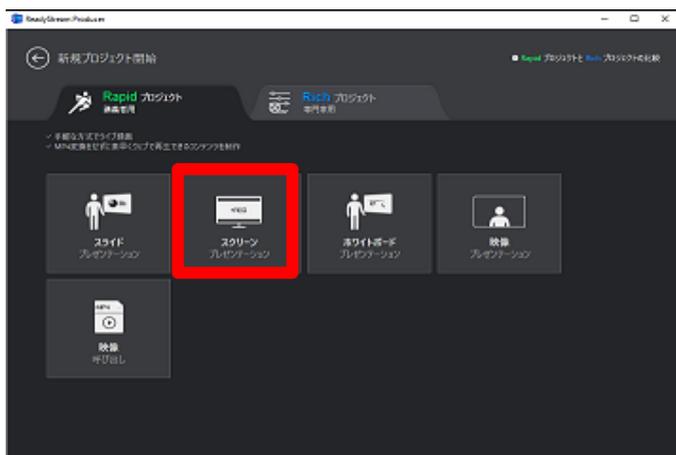


7. アップロードが完了したら[閉じる]をクリックしてコンテンツリストで確認することができます。



8. ウェブブラウザに移動して、コンテンツリストのタブをクリックすると、新規に制作されたコンテンツを確認できます。

Rapid プロジェクトで「スクリーンプレゼンテーション」



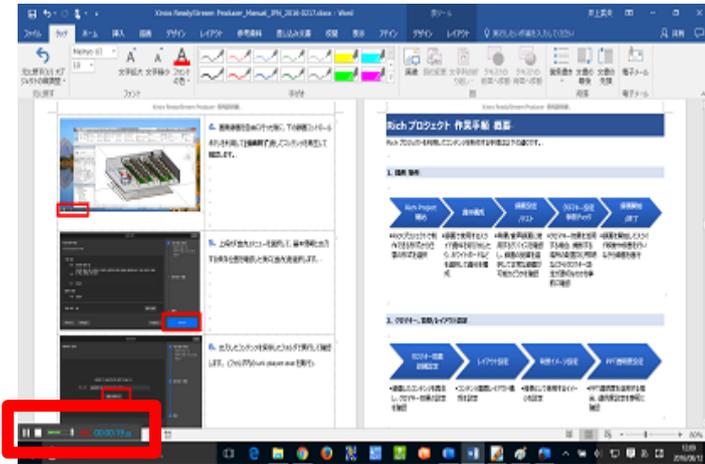
1. 新規プロジェクトで「スクリーンプレゼンテーション」を選択します。



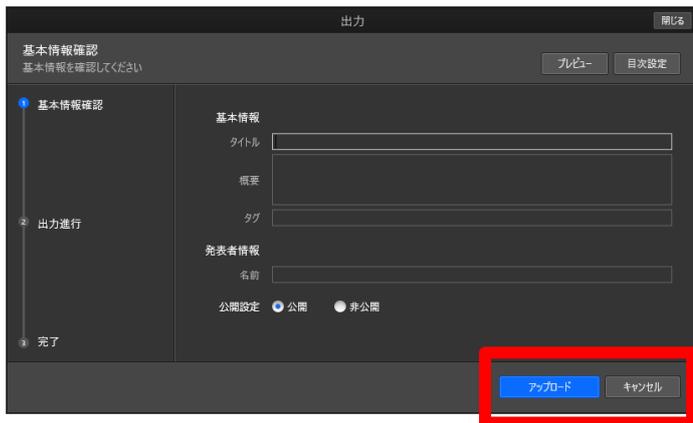
2. 音声録音を同時に進行するかどうかを選択して、ビデオ出力の解像度、品質を設定します。



3. [録画開始]ボタンを選択して録画を開始します。



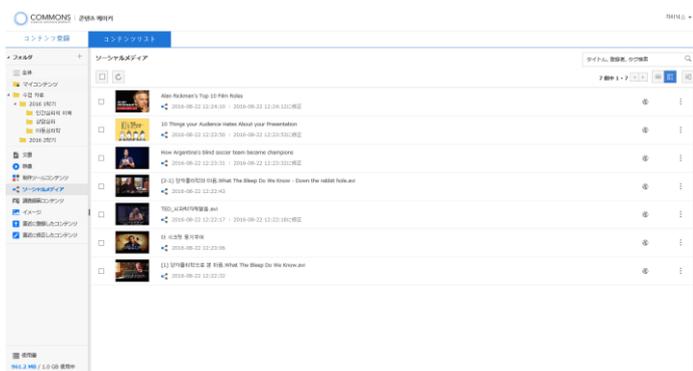
4. 画面録画を自由に行ったら後に、下の録画コントロールボタンを利用して[録画終了]をしてコンテンツを再生して確認します。



5. 上段の「出力」メニューを選択して、基本情報と出力する保存位置を確認した後に[アップロード]を選択します。



6. アップロードが完了したら[閉じる]をクリックしてコンテンツリストで確認することができます。



8. ウェブブラウザに移動して、コンテンツリストのタブをクリックすると、新規に制作されたコンテンツを確認できます。

Rich プロジェクト

Rich プロジェクトの中で一番多く利用される可能性が高い「クロマキー型 スライドプレゼンテーション」の録画制作、クロマキー/背景/レイアウト設定、出力前の過程が簡単にわかるように概要を記載します。

** [コンテンツ登録 > Apps]にアクセスして、「高級型録画(専門家用) – Rich プロジェクト」を実行します。

The screenshot shows the 'リアルタイムコンテンツ録画 制作 - ReadyStream Producer' window. It features two project options:

- 基本型録画 (講義者用) - Rapidプロジェクト**: 手軽で簡単な方式でリアルタイム録画を行い、複雑な設定を行わずにすぐにウェブ標準のコンテンツを制作することができます。 (Execute button)
- 高級型録画 (専門家用) - Richプロジェクト**: クロマキー、背景、レイアウトなどを合成した編集で専門家レベルのコンテンツを制作することができます。 (Execute button)

The '高級型録画 (専門家用) - Richプロジェクト' option is highlighted with a red border. An arrow points from this option to an 'Internet Explorer セキュリティ' dialog box. The dialog box contains the following text:

Web サイトで、このプログラムを使って Web コンテンツを開こうとしています

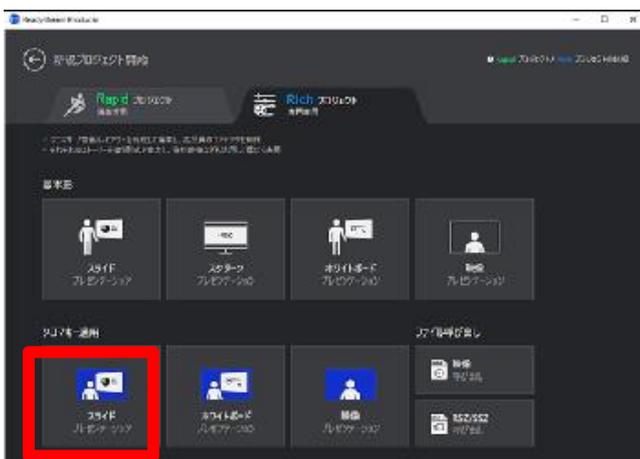
このプログラムは保護モードの外で開かれます。Internet Explorer の保護モードはお使いのコンピュータの保護に役立ちます。この Web サイトを信頼していない場合は、このプログラムは開かないでください。

名前: Xinics ReadyStream Studio
発行元: Xinics Inc.

今後、このプログラムに関する警告を表示しない(S)

許可する(A) 許可しない(D)

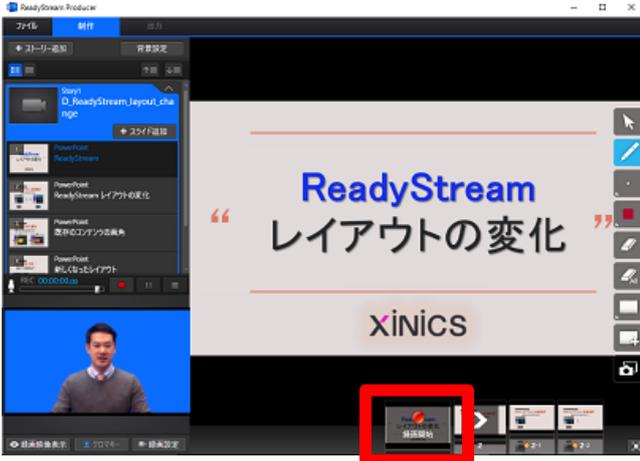
Rich プロジェクトで「クロマキー型 スライドプレゼンテーション」録画



1. 新規プロジェクトでクロマキー型「スライドプレゼンテーション」を選択した後に、使用する PPT スライドを呼び出します。



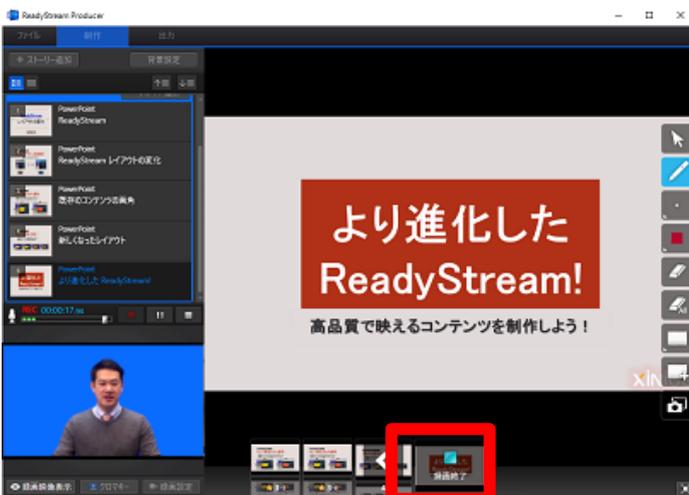
2. 基本画面左下の[録画設定]を選択してビデオ/オーディオデバイスを選択します。
(詳細の設定は別途説明)



3. [録画開始]ボタンを選択して録画を開始します。

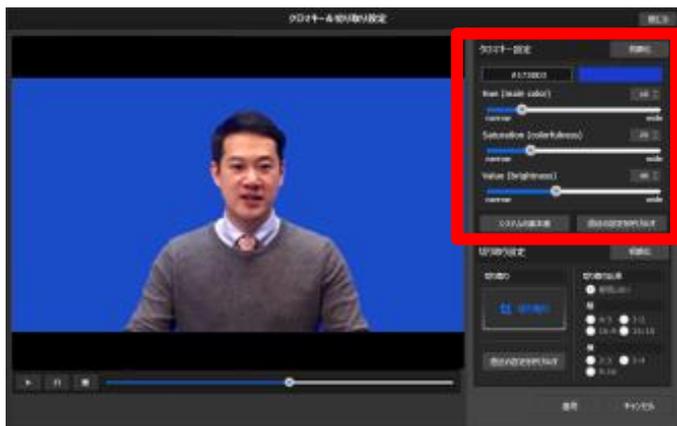


4. スライドを移動してアニメーションを実行します。スライド上に板書をすることができます。



5. [録画終了]ボタンを選択した後に、出力したコンテンツを再生して確認します。

Rich プロジェクトでクロマキー、レイアウト、背景イメージ 設定



1. 基本画面左下の[クロマキー]ボタンを選択して 表示される設定ウィンドウで画面上の背景イメージを選択して透明処理を行う色を設定して3つのバーを利用して人以外が透明になるようにクロマキー設定を適用します。



2. 基本画面スライドリスト上段の[背景設定]ボタンを選択した後にレイアウトを設定します。

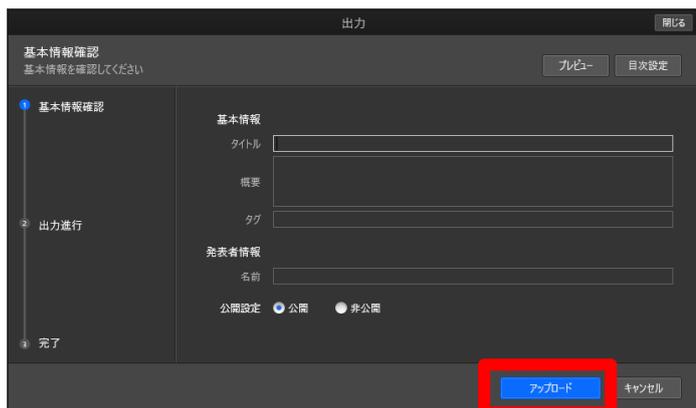
- ① [背景設定]ボタンをクリック
- ② 背景設定するストーリー/スライドサムネイル選択
- ③ [レイアウト設定]ボタンを選択
- ④ スライド/映像比率 確認/修正
- ⑤ 指定するレイアウトを選択



3. レイアウト選択が終了したら背景イメージを設定します。

- ① [背景イメージ 設定]ボタンを選択
- ② 指定する背景イメージを選択

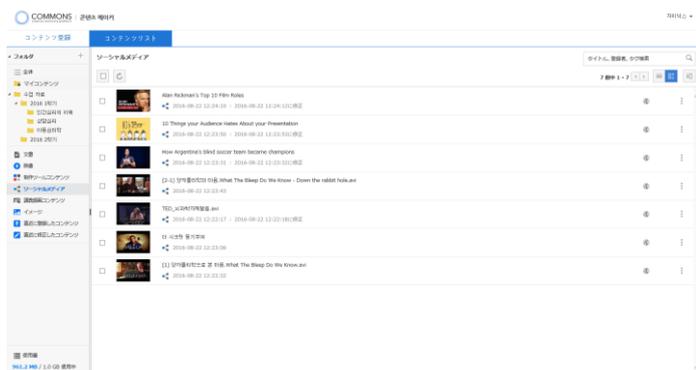
Rich プロジェクトで制作されたコンテンツを出力



1. 基本画面上段の「出力」メニューを選択して、基本情報と出力する保存位置を確認した後に[アップロード]を選択します。



2. アップロードが完了したら[閉じる]をクリックしてコンテンツリストで確認することができます。



3. ウェブブラウザに移動して、コンテンツリストのタブをクリックすると、新規に制作されたコンテンツを確認できます。

コンテンツ視聴

コンテンツ 視聴環境と形式別の違い

コンテンツ 視聴環境

ReadyStream で制作されたコンテンツは HTML5 基盤のため、多様なブラウザで視聴することができます。
HTML5 をサポートしていないブラウザでは Flash で再生されるようにサポートされています。

デスクトップ^o 視聴環境

デスクトップ^o - 視聴可能ブラウザ

OS	ブラウザ	映像方式	倍速サポート	全体 画面 (iframe)	Wowza サーバー Streaming サポート
Windows	Chrome IE11、Edge	HTML5	O	True Fullscreen	△ (Flash に切り替えてサポート)
	IE 11	HTML5	O	Popup	△ (Flash に切り替えてサポート)
	IE 10 IE 9	HTML5	O	Popup	△ (Flash に切り替えてサポート)
	IE 8	Flash	X	Popup	O (RTMP)
	Firefox	Flash	X	True Fullscreen	O (RTMP)
Mac	Safari	HTML5	O	True Fullscreen	△ (Flash に切り替えてサポート)
	Chrome	HTML5	O	True Fullscreen	△ (Flash に切り替えてサポート)

デスクトップ^o - H/W 最小要求仕様

構成要素	要求事項
Windows	x86/ x64(IEのみ該当) 1.6GHz 以上の CPU、512MB RAM
Mac	Intel Core Duo 1.83GHz 以上の CPU、512MB RAM

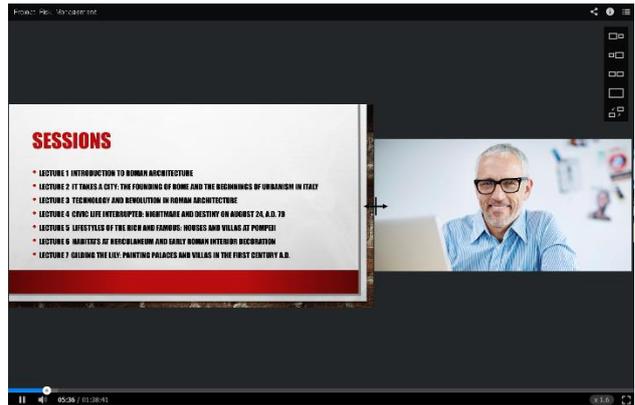
モバイル視聴環境

OS	ブラウザ	映像	倍速サポート	全体画面 (iframe 内)	Wowza サーバー Streaming サポート
iPhone (4s 以上)	Safari	HTML5	X	映像 Fullscreen	O (HLS)
iPad (2 以上)	Safari	HTML5	X	True Fullscreen	O (HLS)
Android (4.0 以上)	Android Browser	HTML5	X	映像 Fullscreen	O (HLS)
	Chrome	HTML5	X	True Fullscreen	O (HLS)

コンテンツ形式と視聴環境による視聴方式の区分

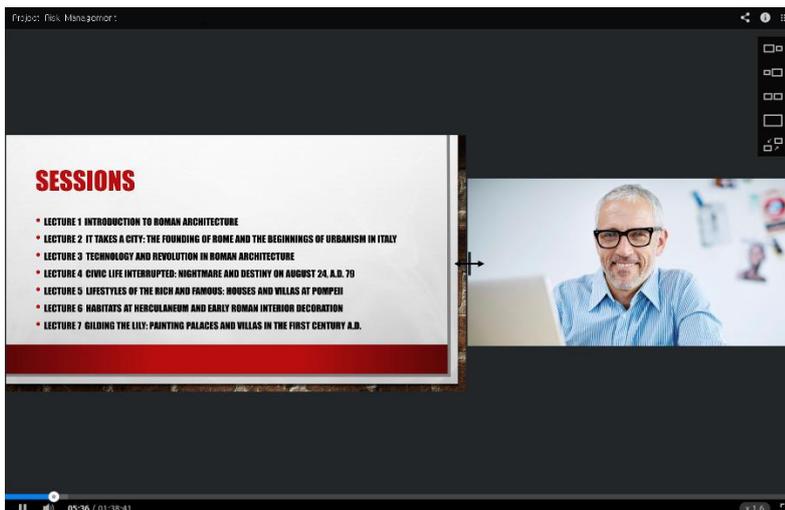
単一映像 vs. 映像+資料 区分型

クロマキー、レイアウト/背景などを合成した単一の映像と、映像と資料が結合した形式のコンテンツを視聴する時では一部の機能が違います。映像+資料が区分されて構成された場合は下の画面のように視聴レイアウトを選択したり、自由に調整する機能を活用して任意の画面構成で視聴することができます。



デスクトップ視聴 vs. モバイル機器視聴

モバイル機器では単一の映像ではデスクトップでの視聴と同じですが、映像+資料をそれぞれ構成したコンテンツ形式では、視聴を開始するときに映像化スライドのどちらかを選択して視聴する形式となります。これはネットワーク環境がよくないとき、大容量のデータ量の伝送が厳しい場合や、モバイル画面の小ささを克服するためにサポートされている機能といえます。もちろん、視聴の途中で（スライド⇔映像）へ画面を切り替えることができます。



Player 詳細機能

コンテンツ形式および視聴機器別の区分

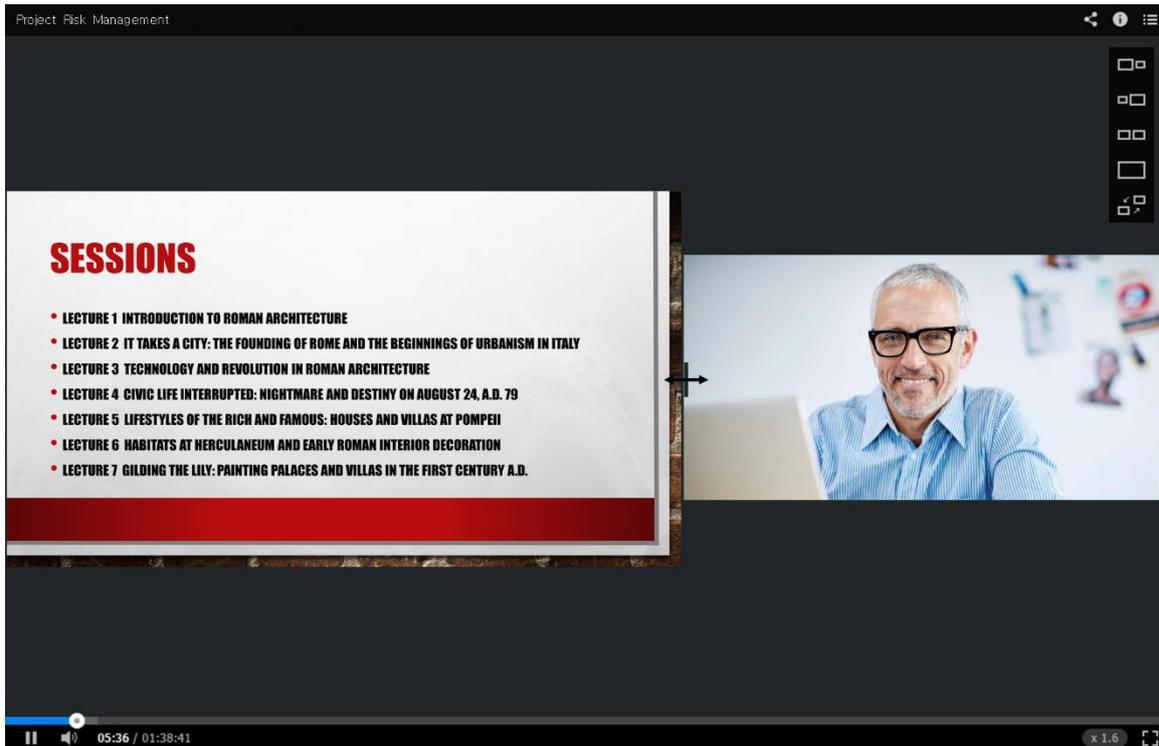
共通機能



- **再生/一時停止/中止** : コンテンツ再生を開始/一時停止/中止します。
- **10 秒前/10 秒後** : コンテンツ再生位置を 10 秒前/10 秒後に移動します。
- **Seek Bar** : コンテンツ再生位置を前後に移動します。
- **倍速調節** : コンテンツ再生速度を調整します。0.5倍から2倍まで選択することができます。
- **現在の再生時間/全体時間** : 再生中のストーリーの再生時間、全体のコンテンツ再生時間を確認します。
- **前のスライド/次のスライド** : 再生位置をスライド単位で前後に移動します。
- **現在のスライド番号/全体スライド数** : 全体スライド数と再生中のスライド番号を表示します。
- **音量調節/ミュート** : 音量を調節したり、ミュートします。
- **全体画面 拡大** : 全体画面に拡大します。
- **CC** : 字幕を表示したり、隠します。多国語字幕をサポートする場合、各言語の字幕選択項目が表示されます。
- **下部サムネイル目次** : コンテンツ視聴画面下にある再生ツールの近くにマウスを持っていくとサムネイルで目次が表示されます。各項目をクリックすると再生位置を選択した項目に移動します。
- **右側サムネイル目次** : 視聴画面右上をクリックしてコンテンツの目次をテキストリストまたはサムネイルイメージで構成された形で確認することができます。

映像+資料混合型 コンテンツ視聴機能 (デスクトップ)

映像+資料混合型のコンテンツでは、共通機能以外にも以下の機能を追加で利用することができます。



- **視聴 レイアウト選択** : 映像と資料が2つに構成されたレイアウトを、それぞれのサイズ比で視聴したり、意図だけを見られるようにするレイアウトを選択することができます。
- **レイアウト配置切替** : 映像と資料の位置を切り替えることができます。
- **レイアウト調節** : 映像と資料の境界線にマウスを持っていくと表示されるツールを左右に動かして視聴レイアウトを設定することができます。

モバイル機器での視聴

モバイル機器で視聴する場合は、モバイルの小さい画面でも最適化されるように（データ量を調節して見られるように）以下のように最適化された画面に切り替わって表示されます。



<再生開始前 視聴する画面を選択>



<再生中>

- **映像/スライド 選択機能** : 視聴時に映像とスライドのうち、どちらの画面を基準とするかを選択して 再生を開始します。
- **視聴画面切替** : 映像/スライドを視聴する途中で次の画面に切り替えることができます。

コンテンツ視聴関連 ショートカット

- 再生/一時停止 : Space
- 後ろに 10 秒移動 : キーボード左キー (←)
- 前に 10 秒移動 : キーボード右キー (→)
- ボリューム 10%プラス : キーボード上キー (↑)
- ボリューム 10%マイナス : キーボード下キー (↓)
- 全体画面 拡大/解除 : Enter
- ミュート/解除 : M